



## 「長野県の労働運動・労働福祉事業を高く評価」

### JILAF若手労組指導者中国・韓国チームが連合長野の取り組みを研究

6月6日～7日、日本・長野県の労働運動や労使関係をはじめ、経済、政治、社会、文化等の研修のために、中国より4名、韓国より5名の労組指導者とJILAFの五十嵐アドバイザーや関係者・通訳など13名が連合長野を訪れました。国際労働財団(JILAF)は、アジア諸国をはじめ、海外の労働組合関係者を日本に招き、相互理解を促進するとともに、民主的かつ自主的な労働運動と労使関係の発展に助力し、健全な経済社会開発に貢献することを事業目的としている組織であり、連合長野への訪問は今回が5度目となります。

一行は、6月5日の夜長野入りし、7日までの日程で「ハローワーク見学・意見交換、JR新幹線設備工場の視察、阿部知事との懇談、パーソナルサポートサービス事業視察」等、限られた時間内で精力的な日程をこなしました。各視察先では、それぞれの代表者からのご挨拶・ご説明や施設見学の後、質疑・意見交換を行いました。両国の労組指導者からは熱心な質問が飛び交い、熱気あふれる視察会となりました。また、6日の午後実施した「連合長野・労働福祉事業団体との意見交換会」には、連合長野三役や労金・全労済・住宅生協・県労福協の代表者も参加し、活発な質疑と意見交換が行なわれました。意見交換

会の冒頭、近藤会長は「JILAF招聘の中国・韓国チームの皆さんのご訪問を心より歓迎したい。私たちは今回の震災を通じ“つながり・絆・連帯”の必要性を改めて確認した。活発な情報交換をすることで、日中韓労働運動のつな



JR長野新幹線車両センターの視察

りを強固なものとし、民主的かつ自主的な労働運動と労使関係の発展に相互助力し、それによって健全な経済社会開発につながる機会としていきたい」と挨拶がありました。

また、中国・韓国チームを代表して、中華全国总工会(ACFTU)国際連絡部長の唐弘(タン ホン)さんからは「連合長野ならびに福祉事業団体の皆さんに心よりお礼を申し上げます。また、今回の震災被災者の皆さんに対し心よりお見舞いを申し上げます。この震災を通じて、日本の皆さんの偉大な姿に感銘を受けている。加えて、連合の被災地の復旧に向けたボランティアの派遣や、政府・各種団体への要請行動等の取り組みに対しても敬意を表したい。今後の連合及び連合長野の運動は、必ずや復興・発展に寄与し、社会の安定に貢献するものと信じているとともに、強く期待もしている。今、地球は様々な問題で揺れているが、日中韓の関係は絶対揺れないと確信している。今回の訪問を機に更なる連携の強化と相互理解を促進し、それぞれの運動が発展できるようにしていきたい」と挨拶がありました。その後、行われた意見交換は、2時間ほどの懇談であったものの「政治運動・組織化の進め方」「福祉事業団体はどのような法律下でどのように係わりを持っているのか」など、多くの質疑が行われました。



日中韓労組が連帯して頑張る事を確認

# 2011連合長野環境見学会報告

JAM甲信アップルハウス労働組合

執行委員長 三沢 英博

連合長野は、6月7日(火)に飯田市の三菱電機(株)飯田工場・伊那谷道中ペレットボイラー・メガソーラーいいだ・風の学舎を見学し、環境とエネルギーを学ぶ「環境見学会」を開催し39人(11構成組織・5地協)が参加した。

最初に三菱電機(株)飯田工場に着いた。社員より説明を聞き、換気扇工場を見学した。モータの製造工程を見ることができた。工場内には、品質や安全管理の張り紙が多くあった。重量物を運ぶロボット台車が通路をゆっくり通っていた。ソーラーセル製造工場は見る事が出来ず説明を聞いた。

伊那谷道中温泉に到着し昼食後に、水晶山温泉のペレットボイラーの見学をした。

この温泉は日帰り温泉で、源泉は27度だという。朝の焚き始めに重油を使い、以降はペレットを焚くそうだ。1日に重油100ℓ(8,500円)、ペレット1t(38,000円)の消費。



風切り音のない風力発電装置

ペレットの燃えかすのほとんどは、砂のようで片付けやすく、2週間に1回取るだけ。ペレットの収容器からボイラーへは機械で自動的に送られる。そんなに手間がかからないと思った。

次にメガソーラーいいだ(中部電力飯田太陽光発電所)に行った。太陽光発電パネルがずらりと並んでいた。発電量は一般家庭300世帯分。人や建物はなく制御室のようなものがあるのみ。ここでは



説明してくれる方ではなく、高台より市街を眺めたり記念写真を撮った。

次に化石燃料ゼロハウス・風の学舎へ行った。天竜川の向こう岸に渡り、高台にある。ここは化石燃料を使わないとのことで、屋根のソーラー発電や、風力発電、薪ストーブと薪風呂などを見た。風力発電の風車はプロペラ式と違い騒音がなく回る。

見学した4ヶ所は全て飯田市内。環境、エネルギー問題に取り組んでいるところだと感じた。

今日は素晴らしい学習ができた。これから職場でも生かしていきたい。



4704枚の太陽光発電パネル

ZENROSAI NEWS



「生きるための保障」誕生

安心して生きていく。自分も、家族も。

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・熟年定期生命共済・傷害共済・終身生命共済・個人長期生命共済

全労済長野県本部  
026-235-6139

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

《連合長野国際協力田》

## 2回目の田植えを実施



田植えを終えた協力田と参加者

国民運動・環境委員会(委員長:泉澤昭平副会長)は、昨年から取り組んでる「国際協力田」の田植えを5月28日(土)に委員と家族15人で実施しました。

心配していた雨降りにはならず、5.4アールの田圃に全員が横一列等間隔に並んで、コシヒカリの苗を手作業で植えました。

今後4回のアゼの草刈りを行い、稲刈りは9月23日(秋分の日)に実施予定で300kgの収穫を見込んでいます。

田植えの様子は、同日夕方のTSB(テレビ信州)ニュースで報道され、また、6月9日付市民タイムスにも掲載されました。



尚、昨年収穫した298kgの米は、今年1月13日にJAグループで取り組んだ米11トンと一緒に発送され、4月中旬にアフリカ・マリ共和国に到着したことがNGO組織マザーランド・アカデミー・インターナショナルを通じて連絡がありました。

この度の大震災による被災地の子どもたちに、1日でも早く笑顔が戻り、将来に向かって希望を持って歩んでいけるように、皆さまと長野ろうきんが“ひとつ”となり、支援の輪を広げる運動を展開いたします。

**“支えあうところ、今、ひとつに”**をスローガンに今、できることから、子どもたちの明るい未来のために……。

**支えあうところ、今、ひとつに。**

みんなで応援キャンペーン 2011夏

**キャンペーン期間 2011 5/1⑩▶7/31⑩**

あなたからの応援メッセージを募集中!

すべての個人のお客様からお預かりした、あらゆる預金商品を対象に、キャンペーン期間中における預金増加額の0.1%相当額を長野ろうきんが拠出して、一人ひとりのお客様からお預かりした“支援の輪”をおしなが育英会「東日本大地震・津波遺児募金」に届けます。

※1年もの対象定期預金については金利を上乗せいたします。商品内容等詳しくは店頭へお問い合わせください。

あなたからの応援メッセージを、長野ろうきんのホームページを通して被災地に届けます。詳しくは下記ホームページへ

詳しくは(ろうきん)各営業店にお問い合わせください。インターネットでも(長野ろうきん)の情報がご覧いただけます。

<http://www.nagano-rokin.co.jp/>

長野ろうきん 検索

ケータイでもCHECKできます!

# 『身近なところから、できるところから』

今、地球温暖化や生物多様性の問題、私たちの生活の場など、「環境」に対する関心と危機感が、これまでもなく高まってきています。

1998年に労働組合自らがライフスタイルを“身近なところから、できることから”を見直す運動として、

「連合エコライフ21」を開始し、現在まで様々な取組みを継続しています。

その取組みの一環として「21のアクション」を提起し、省エネやリサイクルなど、具体的なアクションの実践を、組合員をはじめ、広く社会に働きかけています。

## 連合の環境への取組み



みんなで  
チャレンジ!

# 21

## のアクション

「節電の夏」を乗り切ろう!

### エアコン

- 1 温度設定を控えめにする(28℃が目安)。
- 2 扇風機で風を循環させ、効率的にエアコンを使用する。
- 3 エアコン使用時に扉やカーテン・ブラインドを閉める。
- 4 フィルターをこまめに掃除する。

### 照明

- 5 電球の間引きや、照度の調整をする。
- 6 器具のこまめな掃除で明るさをアップする。

### 冷蔵庫

- 7 温度設定を控えめにする(強にしない)。
- 8 開いている時間を短くし、余分な開閉はしない。
- 9 物を詰め込みすぎないようにする。
- 10 熱いものは冷ましてから入れる。

### テレビ

- 11 画面のこまめな掃除で明るさをアップする。
- 12 音量は不必要に大きくしない。
- 13 ビデオ・DVDやゲーム機器のつけっぱなしに注意する。

### その他

- 14 温水洗浄便座の温水・便座の温度設定を控えめにする。
- 15 衣類乾燥機は極力使用しない。

### 電化製品共通

- 16 スイッチをこまめに切る。
- 17 省エネモードやタイマー機能を活用する。
- 18 季節によって必要ない機器や、使用頻度の低い機器はコンセントを抜くまたは主電源を切る。
- 19 スイッチ付きテーブルタップの活用で、待機電力の削減を心がける。

### 生活行動の工夫

- 20 電力供給不足が懸念される時間帯(9時～20時)の電力使用を極力抑える。
- 21 家族が同じ部屋で過ごし、消費電力を抑える。



専門の  
第三者機関による  
住まいの健康診断

# 住宅診断



一般住宅診断 (定価73,500円)

**63,000** 円 (税込)

※建物の大きさ、書類の不備等で別途かかる可能性があります。

住まいは、不調であっても、声を出して訴えてはきません。『住宅診断』は住まいの声をきくことです。あなたのお住まいの声をきいてみませんか？



長野県労働者住宅生活協同組合

〒380-0838 長野市東町523番地 ろうきんビル7F

☎ 026-234-0283  
Fax 026-234-0271